

Q 大崎町政の方向について

A 今後も単独での自立を目指したい



中倉 毅議員

最近、テレビ、新聞などで県内各地の合併の動きが毎日のように報道されている。これらの動きを町長はどのように捉えているか。

いろいろさまざま

町長
平成17年3月を控え、合併調印する町、協議中のところ、離脱の町、さまざまである。

今後も大崎は単独でやっていけるのか

中倉議員
合併すると三文字商店街はさびれると言われていたが、単独ではさびれないのか。

また、これら団体と行政は何かしているのか。

商工会と行政で一体的に取組む

成15年、16年度事業で実施している。今後も商工会と行政で一体的に取組む。

町長
三文字商店街の活性化対策として、歳の市、空店舗の有効活用などを平

中倉議員

住民投票で単独を選択したものの、住民の中には、大崎町の財政は本当に大丈夫かと言う声が多くなってきた。町長は今後も、単独で行政運営をやっていかれるのか。

自立を目指したい

町長

住民、議会、町長は住民投票の結果を尊重して、単独を選択したので、今後も単独での自立を目指したい。

本当に大崎町は財政的に豊かなのか

中倉議員

住民投票前の集落説明会で、大崎町は今後15年

財政的には厳しい

町長

住民に説明した当時は、国、県の交付金などの削減額が不透明であった。今後も財政的には厳しいので来年3月までに財政シュミレーションを根本から見直し、住民に説明する。

三文字商店街はどのようなのか

大崎町財政シュミレーション (住民投票前の集落説明会資料)

(歳入)

単位：百万円

年度	H 15	H 16	H 17	H 23 (10年後)	H 28 (15年後)
地方税	1,049	1,045	1,040	1,019	988
地方譲与税	984	967			
地方特例交付金	121	120	119	114	110
地方交付税	127	142			
国庫支出金	34	34	34	34	34
県支出金	35	24			
町債	2,729	2,628	2,538	2,368	2,452
その他	2,736	2,400			
計	530	509	488	407	390
	502	397			
	450	432	415	367	367
	435	388			
	864	800	800	600	600
	962	782			
	598	421	421	415	409
	813	1,077			
	6,375	5,989	5,855	5,324	5,350
	6,594	6,177			

※上段は財政シュミレーション値 下段H15は実績 H16は予算